



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月11日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL http://www.chino.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 荻谷嵩夫
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 齊藤卿是 TEL 03-3956-2115
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,329	12.1	2	△95.7	68	△42.9	△21	ー
27年3月期第2四半期	8,321	8.1	54	ー	120	583.7	57	△3.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △198百万円 (ー%) 27年3月期第2四半期 311百万円 (112.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△2.46	ー
27年3月期第2四半期	6.75	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	23,893	14,208	55.7	1,551.01
27年3月期	25,530	14,767	54.1	1,609.14

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,300百万円 27年3月期 13,801百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	0.00	ー	35.00	35.00
28年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
28年3月期(予想)	ー	ー	ー	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成28年3月期の期末配当(予想)の内訳： 普通配当 35円00銭 創立80周年記念配当 5円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	5.2	750	26.5	860	△4.1	420	6.2	48.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	9,560,116株	27年3月期	9,560,116株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	984,588株	27年3月期	983,469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	8,576,178株	27年3月期2Q	8,543,956株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 生産実績	11
(2) 受注実績	11
(3) 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用環境も改善されつつあり、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、企業の設備投資は一部の業種で増加傾向にありますが、全体としては限定的であり、今後は消費低迷による投資抑制などが懸念されます。海外においては、米国が堅調な回復を見せる一方、欧州におけるギリシャの債務問題や中国の景気減速懸念などがあり、総じて不透明な状況が継続しました。

この様な状況のなかで当社グループは、昨年度スタートした「中期経営計画」の施策を確実に実行し、来るべき「水素社会」に対応した新商品開発と新需要の開拓に注力すると共に、販売・サービスの一体営業で新規顧客の拡大による需要増を目指しております。さらに収益構造を改善するため、グループをあげて生産性向上・原価低減活動を展開しています。海外においてはインド、韓国、中国等において地産地消を進めるべく、現地生産・販売・サービス体制の拡充を図っており、現地適合商品の市場投入が成果を挙げつつあります。

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は9,329百万円（前年同四半期比12.1%増）となりました。利益面につきましては営業利益2百万円（前年同四半期比95.7%減）、経常利益68百万円（前年同四半期比42.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失21百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益57百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①計測制御機器

売上高は3,491百万円（前年同四半期比1.7%増）、セグメント利益（営業利益）は486百万円（前年同四半期比34.7%減）であります。

②計装システム

売上高は3,464百万円（前年同四半期比30.4%増）、セグメント利益（営業利益）は265百万円（前年同四半期営業損失4百万円）であります。

③センサ

売上高は2,114百万円（前年同四半期比13.1%増）、セグメント利益（営業利益）は368百万円（前年同四半期比115.0%増）であります。

④その他

売上高は257百万円（前年同四半期比28.9%減）で、セグメント損失（営業損失）は17百万円（前年同四半期営業利益36百万円）であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,637百万円減少し、23,893百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,402百万円減少し、14,559百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加148百万円、受取手形及び売掛金の減少1,315百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ234百万円減少し、9,333百万円となりました。主な増減は有形固定資産は174百万円減少、無形固定資産は18百万円増加、投資その他の資産は78百万円減少であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,077百万円減少し、9,685百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ913百万円減少し、6,555百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少279百万円、短期借入金の減少285百万円等であります。

固定負債は、長期借入金の減少等があり前連結会計年度末に比べ164百万円減少し3,130百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ559百万円減少し、14,208百万円となりました。主な要因はその他の包括利益累計額合計の減少152百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました平成28年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、平成27年11月11日に公表しております「平成28年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得に係るキャッシュ・フローは、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が21,500千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,631	3,096,940
受取手形及び売掛金	6,855,432	5,539,839
商品及び製品	1,455,943	1,496,127
仕掛品	1,626,014	1,860,252
原材料及び貯蔵品	2,102,106	1,976,009
その他	702,733	609,912
貸倒引当金	△29,402	△19,213
流動資産合計	15,962,460	14,559,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,967,677	2,893,437
その他	2,407,256	2,307,492
有形固定資産	5,374,933	5,200,930
無形固定資産		
のれん	226,065	200,976
その他	890,515	933,719
無形固定資産合計	1,116,580	1,134,695
投資その他の資産		
その他	3,090,304	2,998,076
貸倒引当金	△13,526	△11
投資その他の資産合計	3,076,778	2,998,064
固定資産合計	9,568,292	9,333,690
資産合計	25,530,752	23,893,560
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,704,557	3,424,708
短期借入金	2,116,234	1,830,662
未払法人税等	118,880	91,712
賞与引当金	494,207	485,752
役員賞与引当金	30,249	—
その他	1,004,333	722,548
流動負債合計	7,468,462	6,555,384
固定負債		
長期借入金	1,224,606	1,093,158
退職給付に係る負債	1,631,426	1,565,943
役員退職慰労引当金	214,275	237,569
その他	224,297	233,398
固定負債合計	3,294,606	3,130,070
負債合計	10,763,068	9,685,454

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,052,943
利益剰余金	6,605,510	6,278,329
自己株式	△1,468,592	△1,469,930
株主資本合計	13,501,086	13,153,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,569	138,224
為替換算調整勘定	178,622	90,624
退職給付に係る調整累計額	△93,241	△81,523
その他の包括利益累計額合計	299,949	147,324
非支配株主持分	966,647	907,410
純資産合計	14,767,683	14,208,105
負債純資産合計	25,530,752	23,893,560

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,321,402	9,329,402
売上原価	5,830,491	6,770,679
売上総利益	2,490,911	2,558,723
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	939,490	997,739
賞与引当金繰入額	180,831	184,628
退職給付費用	69,781	61,645
役員退職慰労引当金繰入額	30,101	24,554
研究開発費	262,995	216,408
その他	953,145	1,071,377
販売費及び一般管理費合計	2,436,345	2,556,352
営業利益	54,565	2,370
営業外収益		
受取利息	13,755	12,912
受取配当金	15,355	16,371
為替差益	21,994	2,765
売電収入	23,817	25,045
その他	34,367	50,154
営業外収益合計	109,288	107,250
営業外費用		
支払利息	6,912	8,919
金融関係手数料	7,592	6,030
売電費用	16,933	16,461
その他	11,888	9,403
営業外費用合計	43,325	40,814
経常利益	120,528	68,805
特別利益		
投資有価証券売却益	9,592	1,769
固定資産売却益	62	557
特別利益合計	9,655	2,326
特別損失		
固定資産処分損	18,180	3,648
特別損失合計	18,180	3,648
税金等調整前四半期純利益	112,003	67,483
法人税等	34,116	59,812
四半期純利益	77,886	7,671
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,175	28,794
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	57,710	△21,122

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	77,886	7,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,440	△76,344
為替換算調整勘定	136,313	△141,315
退職給付に係る調整額	26,788	11,718
その他の包括利益合計	233,541	△205,941
四半期包括利益	311,428	△198,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,069	△173,747
非支配株主に係る四半期包括利益	78,358	△24,522

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	112,003	67,483
減価償却費	346,771	446,574
のれん償却額	15,169	25,088
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,549	△23,703
受取利息及び受取配当金	△29,110	△29,284
支払利息	6,912	8,919
投資有価証券売却損益 (△は益)	△9,592	△1,769
売上債権の増減額 (△は増加)	1,209,792	1,212,025
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△669,516	△182,988
仕入債務の増減額 (△は減少)	205,378	△187,802
その他	△261,997	△168,603
小計	924,260	1,165,941
利息及び配当金の受取額	29,807	29,284
利息の支払額	△6,912	△8,919
法人税等の支払額	△126,502	△98,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	820,652	1,087,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,418,155	△263,498
無形固定資産の取得による支出	△176,038	△169,667
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△13,871	△13,507
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	508,814	2,666
保険積立金の積立による支出	△39,086	△38,461
保険積立金の払戻による収入	—	24,658
その他	△10,980	19,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,149,318	△437,980
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	262,412	△284,249
長期借入金の返済による支出	—	△131,448
自己株式の取得による支出	△3,245	△1,337
自己株式の売却による収入	37,948	—
配当金の支払額	△298,548	△301,353
非支配株主への配当金の支払額	△22,611	△33,820
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△21,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,044	△773,709
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,649	△28,416
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△298,060	△152,690
現金及び現金同等物の期首残高	3,226,117	3,249,631
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,928,057	3,096,940

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,432,451	2,656,578	1,869,795	7,958,826	362,576	8,321,402
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,432,451	2,656,578	1,869,795	7,958,826	362,576	8,321,402
セグメント利益又は損失 (△)	744,805	△4,806	171,134	911,133	36,907	948,040

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	911,133
「その他」の区分の利益	36,907
全社費用(注)	△893,474
四半期連結損益計算書の営業利益	54,565

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御 機器	計装 システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,491,914	3,464,735	2,114,858	9,071,508	257,893	9,329,402
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,491,914	3,464,735	2,114,858	9,071,508	257,893	9,329,402
セグメント利益又は損失 (△)	486,092	265,411	368,009	1,119,513	△17,612	1,101,900

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,119,513
「その他」の区分の損失	△17,612
全社費用(注)	△1,099,530
四半期連結損益計算書の営業利益	2,370

(注) 1 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 2 販売費及び一般管理費に計上しておりました売電関係費用は前第3四半期連結累計期間より営業外費用に変更いたしました。これに伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましても組替えを行っております。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	2,816,797	△ 21.0
計装システム	3,008,949	△ 7.1
センサ	1,793,217	+ 7.9
その他	135,377	+ 2.4
合計	7,754,342	△ 9.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、見込販売価額で示してあります。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,460,346	+ 0.6
計装システム	3,819,486	+ 6.7
センサ	2,150,843	+ 7.0
その他	288,355	△ 23.7
合計	9,719,033	+ 3.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
計測制御機器	3,491,914	+ 1.7
計装システム	3,464,735	+ 30.4
センサ	2,114,858	+ 13.1
その他	257,893	△ 28.9
合計	9,329,402	+ 12.1

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。